自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I .理	念・安心と安全に基む	づく運営					
1	理念の共有と実践	(地域密着型サービスの意義をふまえた 事業所理念をつくり、管理者と職員は、そ の理念を共有して実践につなげている	A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人理念に関しては、毎日の朝 礼で唱和することで共有化を計っ ている。グループホーム独自の 理念を玄関に掲示している。			理念唱和を意識し職員間で継続し 共有していく。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて地域交流も実施できていない。以前は、近隣小学校の盆踊りなどのイベントに参加や地域のボランティア来て頂くなど交流をしていた。			今後も利用者が地域と繋がってい けるケアを目指し対応していく。
3	運営推進会議を活 かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等につ (いて報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事前に書類を送付し家族様・町役場の方の 意見を伺いサービス向上につなげている。会 議内容は、議事録にて報告している。			今後もご家族様・町役場等の意見 を伺い、サービス向上につながるよ うに継続していく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り (組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録を手渡ししている。また、分からない事は、相談し関係性を築けるように努めている。			今後も運営推進会議を通して市町 村との連携を築けるように取り組ん でいく。
5	身体拘束をしない ケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法 指定基準における禁止の対象となる具体 的な行為」を正しく理解しており、玄関の 施錠を含めて身体拘束をしないケアに取 り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束しないケアの重要性については、介護事業部発信の研修内容を全職員が閲覧し理解を深めている。伝達研修も実施している。スピーチロックや不適切ケアの報告書を作成しスタッフ間で情報共有を行っている。		A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護事業部発信の研修、スピーチロックや不適 切ケアの振り返りを定期的に行う事で正しく理解し ケアに努めていく。
6	虐待の防止の徹底	法について学ぶ機会を持ち、利用者の自 [、] 	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修は、介護事業 部発信の研修内容を全職員が閲 覧し意識付けを行っている。ま た、伝達研修にて理解を深めて いる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	継続し介護事業部発信の研修にて全職員が理 解を深め防止に努めていく。

	権利擁護に関する	管理者や職員は、日常生活自立支援事 業や成年後見制度について学ぶ機会を	A.)充分にできている B. ほぼできている	権利擁護に関する研修は、介 護事業部発信の研修内容を全職		権利擁護に関する研修を実施し今後
7	制度の理解と活用	持ち、個々の必要性を関係者と話し合 い、それらを活用できるよう支援している	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	員が閲覧し、伝達研修にて理解 を深めている。制度対象の方は おられない。		も職員が理解を深めていく。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、 十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、改定時に家族様と共に 読み合わせを行い、不安や疑問 点等がないか尋ねている。また、 質問に対して理解を得るように努 めている。		入居後にもしっかりと確認をしていくし不 安や疑問点の軽減につなげていく。
9	運営に関する利用 者、家族等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者 や職員ならびに外部者へ表せる機会を 設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご意見箱設置、アンケート実施している。面会ができないため、電話にて近況報告を行い、家族様の希望を伺いケアに反映させている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	満足度アンケートを実施、家族様の要望を聞き取り行っている。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりから、意見や不満 をいいやすい環境・関係作りに努 め、カンファレンスでも意見交換し 反映させている。		意見の言える関係、環境作りを今後も 継続し実施していく。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心を 持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	A)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アンケートの実施や個人面談を 実施し、職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、やりがい など各自が向上心を持って働け る様努めている。	A. 充分にできている B.)まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	衛生管理委員会にて職場環境の見直し や働き方について検討を行なっている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている		キャリアパス制度により、各自が自分の力量を把握し、力量に応じた研修に参加できる様にしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	力量評価にて把握に努め、個々の力量に応じて研修に参加、力量アップに努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に、他の事業所の状況など確認し書面にてまとめ配信され 把握し、質向上に努めている。特 養のスタッフとは交流が図れている。		事業所の運営推進会議にて、同業者 と話す機会を設けている。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 充分にできている B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の持っている能力を活か して、できる事は可能な限り職員 と行ってもらっている。完成の喜 び等を共有している。		ご本人様にとって安心し暮らしやすい 関係・環境を築いていけるように取り組 む。

15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて面会や外出ができない ため、家族様とはスカイプ面会や電話等で対 応し関係が途切れないように努めている。			馴染みの関係が途切れないように今後 も支援していく。
П. А	その人らしい暮らしを	続けるためのケアマネジメント					
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前・入居後のアセスメント で把握しカンファレンスにて状態 について話し合っている。			利用者様の思いを関わりの 中から聞き取りケアに繋げられるように 取り組んでいく。
17	チームでつくる介 護計画とモニタリン グ	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画を作成するにあたって、本人、家族、 主治医、看護師と話し合っている。 日々の関 わりの中から気づいた事は職員間だけでな く、家族や多職種と共有し、意見交換した上で 介護計画を作成している。		A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他職種と連携を取りながら継続し介護 計画を作成していく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や介護計画に基づいたケアの実践・結果・気づきなどを個別に記録に残し、職員間で共有する事によって、介護計画の見直しに活かしている。	(A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気付きなどをしっかりと記録に残し介 護計画に反映し、職員間で情報を共有 しながら実践していく
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 充分にできている B. まぽできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望に柔軟に対応するように 心掛けている。出張理美容等、希望の際に検 討している。			今後も柔軟にサービスを継続してい く。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよ う支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて地域のボランティアの受け入れなど実施できていない。特養利用者さんとの交流、一部行事を共有している。			今後も特養との交流を継続していく。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に希望を聞き、かかりつけ 医師を決めている。個々により主 治医が違い、各医師との関係作 りに努めている。往診以外でも連 絡ができる対応をしている。			往診医との関係を築き、適切な医療が 受けられるように努めていく。

		利用者が入院した際、安心して治療できる			1	
22	 入退院時の医療機	ように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に	A. 充分にできている B. まぼできている	利用様が入院になった際は、介 護サマリーにおいて情報の共有	A. 充分にできている B. まぼできている	◇唑 ◇生 」 √生 土口 サ ト ナ ノ ・ 女 ア ト ブ ニ ン ノ
22	関との協働	努めている。あるいは、そうした場合に備え て病院関係者との関係づくりを行っている。	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	に努めている。また、病院相談員 と電話にて情報を伺っている。	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	継続し情報共有に努めていく。
23	重度化や終末期に 向けた方針の共有 と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化や看取りの指針を家族様に説明している。利用様の状態が重度化した際には・再度説明し、チームでケアにあたっている。	A. 充分にできている B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に説明しているが、日々の状態 の変化も報告しながら他職種とも連携し ながら対応していく
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全 ての職員は応急手当や初期対応の訓練を 定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスにて急変や事故発生時の対応をマニュアルにて定期的に確認し、実践できるようにしている。教命講習を受け、事故発生に対応できるようにしている。		緊急時のマニュアルについて定期的に 話し合い実施出来るように対応してい く。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を 築いている	A. 方分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回防災訓練を実施している。また、年2回消防署立会いの訓練は特別養護老人ホームと合同で実施。水害訓練も実施している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練を継続し実施していく。
Ⅲ. ₹	の人らしい暮らしを	続けるための日々の支援				
26	一人ひとりの尊重 とプライバシーの 確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をして いる	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりの尊厳に 配慮した言葉掛けや関わり方が できるように注意し、カンファレン スでも話し合い、振り返りの場とし て取り組んでいる。	A. 充分にできている B)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スピーチロックのヒヤリを作成しカンフ アレンスにて話し合い振り返りの場とし ている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用様のペースを一番に考え、 日々の関わりの中で利用様の希 望を汲み取りながらご本人本位 の個別ケアを行っている。		個々の流れに合わせその人らしい生活 が送れるように支援していく。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひと りの好みや力を活かしながら、利用者と 職員が一緒に準備や食事、片付けをして いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスのため、一緒に 食事作りは行っていないが、メニ ューを一緒に考えたりしながら食 事を楽しんで頂いている。	A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけ日々の会話の中で季節の 物や食べたい物を聞きながら食べる事 の楽しみに繋げている。

29	栄養摂取や水分確 保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日 を通じて確保できるよう、一人ひとりの状 態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量はチェック表で把握、水分量は提供時に飲んでもらうように促し補水に努めている。嚥下状態に応じて、トロミやブレンダー食にて提供している。		個々に合わせた食べていただけるよう に支援していく。
30	口腔内の清潔保持	ロの中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力 に応じた口腔ケアをしている	充分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	起床時、毎食後に口腔ケアを実施。週に1回歯科衛生士による口腔ケアも希望者に行っている。	A. 充分にできている B)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	継続し実施していく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一 人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を 活かして、トイレでの排泄や排泄の自立 にむけた支援、便秘の予防等、個々に応 じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	ー人ひとりの排泄パターンを把握し、トイレ誘導を行っている。また、自分でできる事はしていただいている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で情報を共有し個々に応じた 対応を行っている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせ て入浴を楽しめるように、職員の都合で 曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々 にそった支援をしている	分分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	ご本の希望に添えるように配慮 している。体調不良や気分がのら ない時は柔軟に対応している。		柔軟に対応できるよう個々に合わせて 対応していく。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状 況に応じて、休息したり、安心して気持ち よく眠れるよう支援している	A. 方分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	個々の生活習慣を把握し、日々の状態に応じた休息の確保を行っている。また、照明や温度にも配慮している。		個々の生活習慣をの把握に努め安心して生活が送れるように支援していく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	免分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	薬剤情報により、服薬目的や副作用、用法や要領について理解に努めている。服薬管理については、マニュアル通りに行われている。適切な服薬ができない時は、報告書を記載している。	A.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報にて理解に努め、変化の確 認に努めている。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりが役割を持てるように支援している。任せっきりになるのではなく、職員や他者 と行う事で、張り合いや楽しみが共有できるように支援している。		職員と一緒に出来る所をして頂き出来 ない所を支援していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所で(も、本人の希望を把握し、家族や地域の	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて外出は控えている為、敷 地内を歩いて気分転換や違うスペースにて過 ごして頂くなどご本人様の思いに寄り添い対 応している。		希望に添えるように継続し支援してい く。

		人々と協力しながら出かけられるように 支援している				
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さ を理解しており、一人ひとりの希望やカ に応じて、お金を所持したり使えるように 支援している	A. 充分にできている E. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様、家族様の希望にて自 身でお金を所持されている。コロ ナ過のため、外出できないため欲 しい物は買い物代行している。		希望確認しながら思いに添えるように 対応している。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援を している	充分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	家族様からの電話は取り次い でいる。また、電話をかけたいと 希望がある時には、話せるように 支援している。オンライン面会も 実施中。		希望に添えるように電話対応を行った りしている。
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月リビングにて季節の飾りを 利用者様と作成している。また、 窓から見える所に季節の花を植 え居心地良く過ごして頂けるよう に工夫している。	A. 充分にできている B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じて頂けるように、飾りや年 間行事で居心地良く過ごして頂けるよう に取り組んでいる。
IV . z	本人暮らしの状況把指 	屋・確認項目(利用者一人ひとりの確認) 本人は、自分の思い、願い、日々の 暮らし方の意向に沿った暮らしができ ている	項目) A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりの中で思いや願 いを汲み取りながら意向に沿った ケアが出来る様に努めている。		日常の関わりからケアに繋げられるように支援している。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、 暮らしの習慣、特徴など様々な情報 をもとに、ケア・支援を受けることがで きている	充分にできているB. ほぼできているC. あまりできていないD. ほとんどできていない	入居後も会話やご家族様から 情報収集しご本人が必要なケア を提供出来るように努めている。		生活暦などの情報から繋がりなど把握に努め情報を共有している。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	B. ほぼできている	週に一度の訪問看護師・往診 医・理学療法士・言語聴覚士の 方々と連携を取りながら支援して いる。	A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他職種の方と連携が取れる様に継続 ししえんしていく。

43		本人は、自分のペースで、これまでの 暮らしの習慣にあった生活ができて いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の意見を確認しながら ご本人様のペースに合わせた生 活が出来る様に支援している。			利用者のペースに合わせた生活が支 援できる様に対応していく。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大 切にしているものを、身近(自室等) に持つことができている	A. 充分にできている E. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で使っていた家具や写真 など持参されている。	(A. 充分にできている B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思い入れがある物の中で生活ができ るように支援していく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、 戸外に出かけることや、催(祭)事に 参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて参加する事はできていない。施設内、敷地内の散歩実施している。			継続し実施していく。
46		本人は、自分ができること・できない こと、わかること・わからないことを踏 まえた、役割や、楽しみごとを行うこと ができている	A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる事を見つけ役割りとしてして頂いている。また、得意な事 (歌など)を楽しみながら行う事ができている。			楽しみごとが増えるように職員間で情 報共有し支援していく。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	A. 充分にできている R. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士であったり、職員 と昔の話など会話する事で、昔を 思い出しいきいきとして表情をさ れている。		A. 充分にできている B. まぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他者と会話する機会を増やせいきいきとした生活が送れるように支援していく。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて近隣、地域の方との交流 ができていない。以前は、ボランティア方との 交流などができていた。			昔からの関係性を大切に交流できるよ うに支援していく
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 充分にできている B. なぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH 内でレクレェーションなどを取り入れ職員・利用者同士が楽しく過ごせるように努めているまた、表情などを観察しながら声掛け、関わる事を心掛けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に楽しく、安心して生活が送れる ように支援していく。